

カメレオンの  
身体の色は  
変わってはい!?

鏡に映ると!?  
魚のレゾトゲン写真



すぎはら こうきち  
杉原厚吉の

# 錯覚展

～変身する生き物たち～

2026.3.14(土) \* \* \* 4.5(日)

9:30～17:00(最終受付16:30)  
※3月17日(火)は休館日 ※当日に限り再入場可

会場 / こむこむ 4階企画展示室

入場料 一般 300円(240円) | 大・高校生 200円(160円) | 中学生以下 100円(80円) | 3歳以下 無料  
※( )は20名以上団体割引 ※団体利用ご希望のお客様は事前予約をお願いします。



福島市子どもの夢を育む施設  
こむこむ 開館20周年記念

【主催】公益財団法人福島市振興公社(こむこむ)  
【後援】福島民報社・福島民友新聞社・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送  
テレビユー福島・福島リビング新聞社・福島コミュニティ放送FMボコ



〒960-8044  
福島県福島市早稲町1-1  
TEL.024-524-3131  
こむこむ 検索



内容が変更になる場合がございます。イベントの最新情報は、こむこむホームページをご確認ください。混雑状況により整理券を配布し、入場制限をさせていただく場合がございます。また、最終受付時間前に受付を締め切る場合がございます。  
※展覧工事に伴い、入場場の際にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

すぎはら こうきち  
杉原厚吉の  
**錯覚展**  
～変身する生き物たち～

2026.3.14(土) 3.15(日) 4.5(日)  
9:30～17:00(最終受付16:30)  
※3月17日(火)は休館日 ※当日に限り再入場可

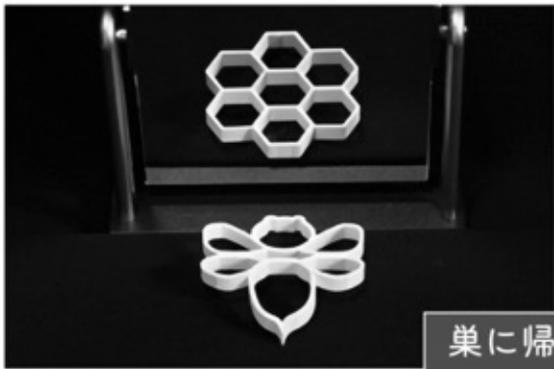
目の錯覚とは、見たものが事実とは違って見えてしまう現象のことです。

「杉原厚吉の錯覚展～変身する生き物たち～」は、そうした人間の目が引き起こす様々な錯覚を数理的に解き明かし、世界最先端の錯覚作品を次々に発表する数理工学博士・杉原厚吉の作品の中から魚、鳥、恐竜などの生き物を中心に構成した企画展です。

杉原厚吉が創り出す、誰もが我が目を疑う錯視立体の数々を、見て体験しながら楽しんで！！

さあ、アナタの目を見事に欺く杉原厚吉ワールドへ！

変身する生き物



巣に帰る



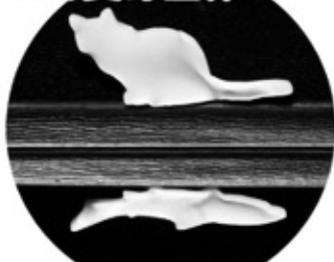
40作品以上の  
**作品展示**  
見て体験する

木陰に潜む生き物

**鏡に写ったら! えっ!? えっ!?**

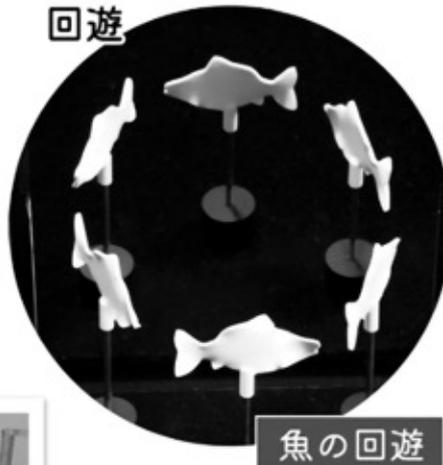
振り向かない生き物

鏡映合変身立体



魚を狙うネコ

回遊



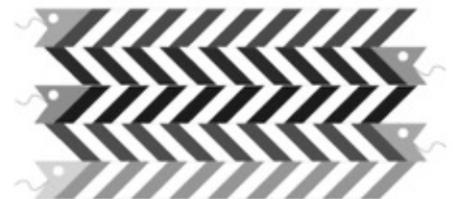
魚の回遊



振り向かない鳥

錯視絵

シマヘビの  
押しくらまんじゅう



フォトコーナー  
鏡に映ると逆を向く  
1500サイズのトカゲと  
一緒に記念撮影!

※実際の展示と異なる場合がございます。

杉原厚吉 (明治大学研究特別教授) プロフィール

1973年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、電子技術総合研究所、名古屋大学、東京大学などを経て、2009年より明治大学へ着任し、2019年4月より現職。専門は数理工学。ロボットの目を開発する研究の中で、不可能図形のだまし絵を立体化する手法を見つけ、立体錯視の分野へも研究を広げてきた。さまざまな不可能立体を創作し、立体錯視アーティストとしても活躍している。国際ベスト錯覚コンテスト優勝4回、準優勝2回。錯視立体作品は、2018年9月より2020年5月までの1年8ヶ月にわたって台湾の国立故宮博物院で特別展示されるなど、多くの科学館・美術館で展示の実績を持つ。

